

役場新庁舎整備に関する住民アンケート結果

令和2（2020）年8月

新庄村総務企画課

目次

I	調査の概要	1
II	調査結果	
1	回答者自身について	1
2	質問項目別の結果について	
問1	この1年間に役場を訪れたことがありますか。	4
問2	どの程度役場を訪れましたか。	4
問3	主にどのような交通手段で訪れましたか。	5
問4	どのような目的で訪れましたか。	6
問5	役場を訪れたときの平均的な 滞在時間をお答えください。	7
問6	現在の役場庁舎の問題点は何ですか。	7
問7	新庁舎の基本的な機能として重要と 思われる項目を選んでください。	8
問8	その他役場庁舎に関するお気づきの点や ご提案がございましたらお聞かせください。	9

I 調査の概要

1 調査目的

新庄村役場新庁舎を整備するにあたり、村民の方々から現庁舎の利用実態や問題点、新庁舎に必要な機能についてのご意見を聴かせていただくため、アンケートを実施しました。

2 調査の方法等

- (1) 調査地域 新庄村全域
- (2) 調査対象者 住民基本台帳から無作為抽出した満13歳以上の村民203人
- (3) 調査方法 調査票を郵送配布（郵送回収）
- (4) 調査期間 令和2年7月6日（月）～7月20日（月）
- (5) 回収結果 129名（回答率：64%）

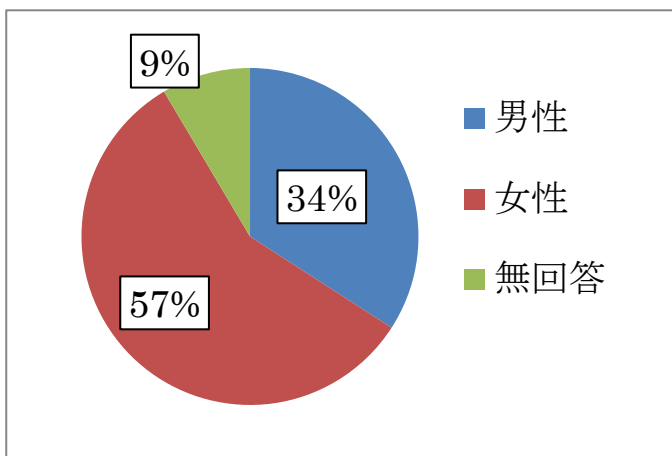
3 表示について

数値は四捨五入しているため、比率計が100%とならない場合があります。

II 調査結果

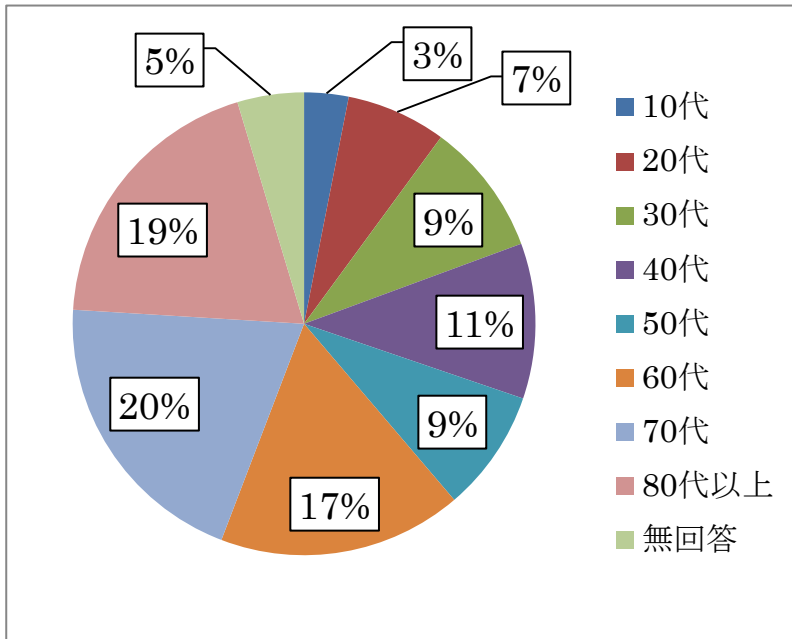
1 回答者自身について

◎性別



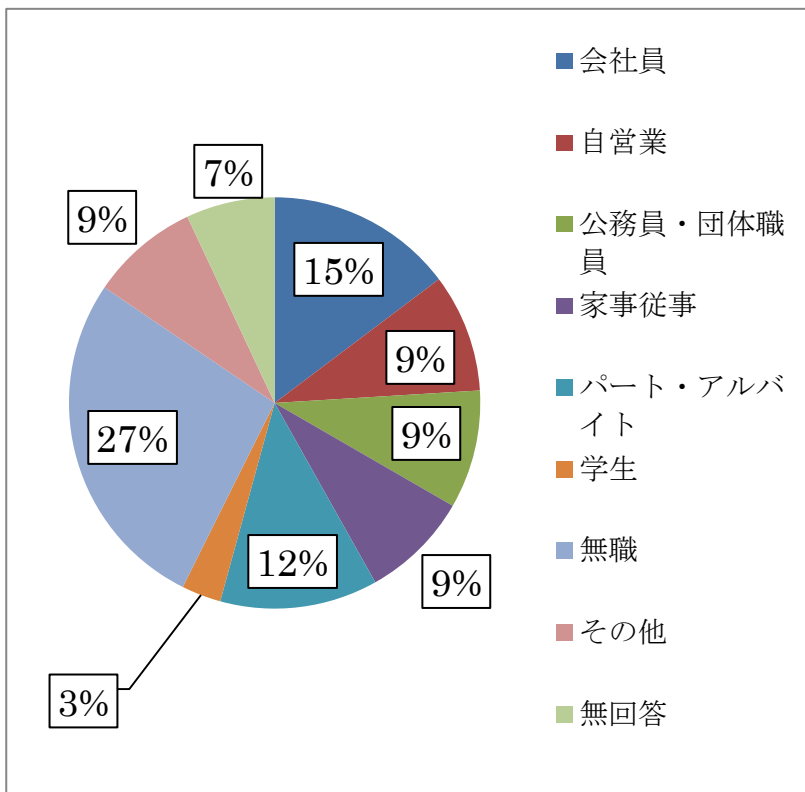
回答	回答数	割合
男性	44	34%
女性	74	57%
無回答	11	9%

◎年代



回答	回答数	割合
10代	4	3%
20代	9	7%
30代	12	9%
40代	14	11%
50代	11	9%
60代	22	17%
70代	26	20%
80代以上	25	19%
無回答	6	5%

◎職業



回答	回答数	割合
会社員	19	15%
自営業	12	9%
公務員・団体職員	12	9%
家事従事	11	9%
パート・アルバイト	16	12%
学生	4	3%
無職	35	27%
その他	11	9%
無回答	9	7%

【その他】 農業、会社役員等

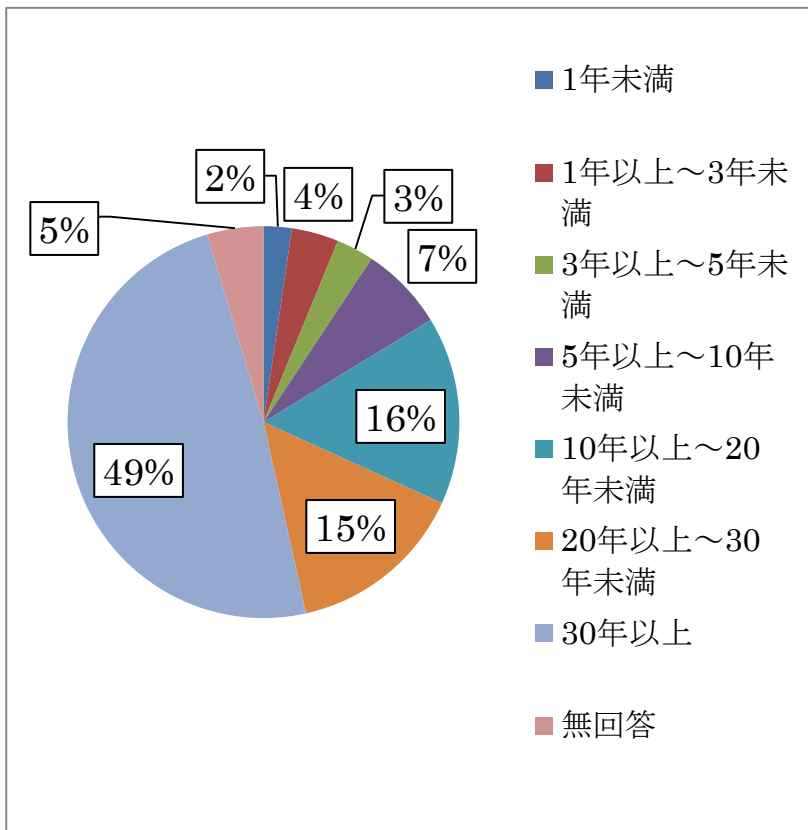
◎居住地区

地区	野土路	高下	中谷	浦手	梨瀬	大原	滝の尻	田浪	二ツ橋
回答数	5	6	2	6	5	3	2	8	1
割合	3.9%	4.7%	1.6%	4.7%	3.9%	2.3%	1.6%	0.8%	0.8%

地区	戸島	田井	田中	鍛冶屋	幸町	上町	本町	中町	東町
回答数	10	2	5	7	15	5	4	2	8
割合	7.8%	1.6%	3.9%	5.4%	11.6%	3.9%	3.1%	1.6%	6.2%

地区	西町	旭町	茅見	大所	田中住宅	カケ住宅	がいせん桜団地	無回答
回答数	3	4	3	5	1	3	3	11
割合	2.3%	3.1%	2.3%	3.9%	0.8%	2.3%	2.3%	8.5%

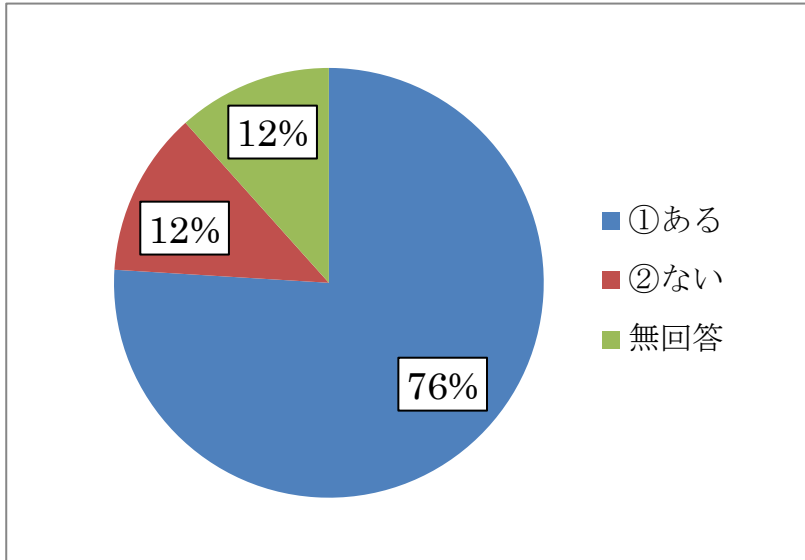
◎新庄村での居住歴



回答	回答数	割合
1年未満	3	2%
1年以上～3年未満	5	4%
3年以上～5年未満	4	3%
5年以上～10年未満	9	7%
10年以上～20年未満	20	16%
20年以上～30年未満	19	15%
30年以上	63	49%
無回答	6	5%

2 質問項目別の結果について

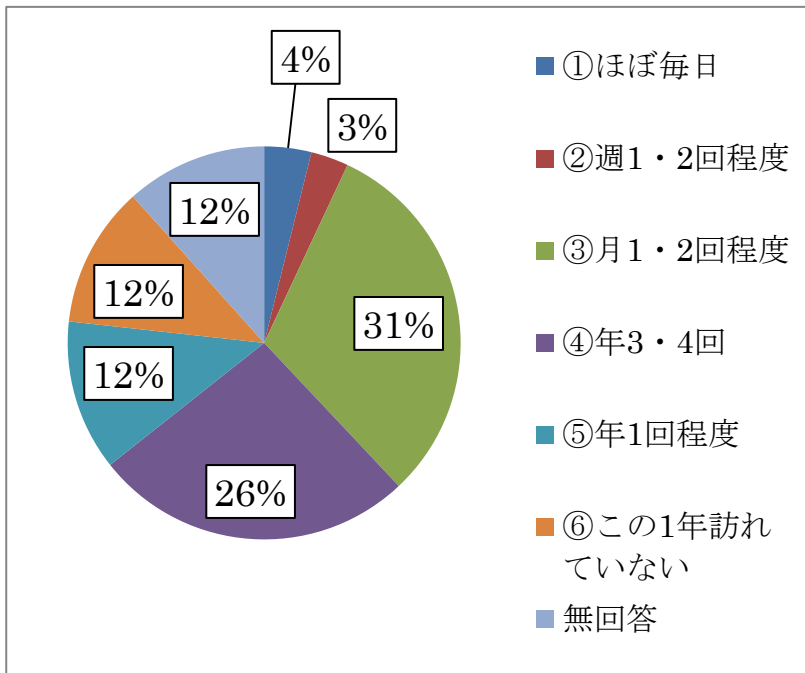
問1 この1年間に役場を訪れたことがありますか。



回答	回答数	割合
①ある	98	76%
②ない	16	12%
無回答	15	12%

4分の3以上の方が、この1年間に役場を訪れていました。

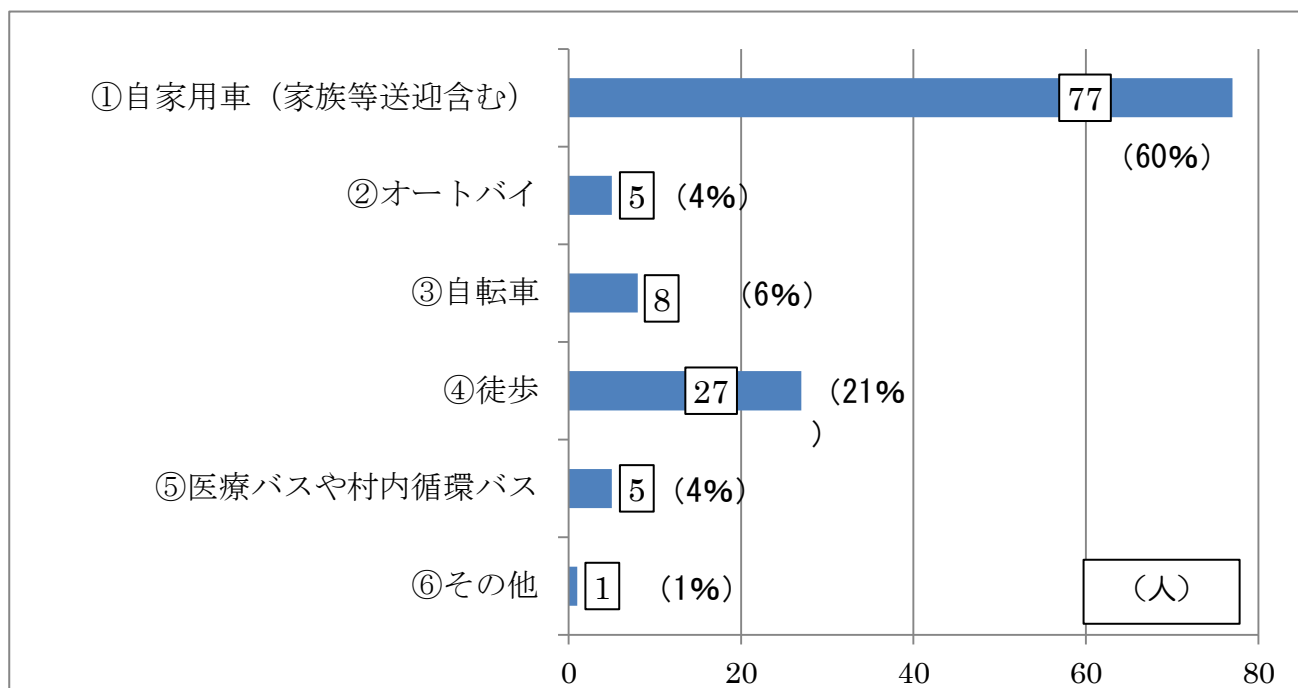
問2 どの程度役場を訪れましたか。



回答	回答数	割合
①ほぼ毎日	5	4%
②週1・2回程度	4	3%
③月1・2回程度	40	31%
④年3・4回	34	26%
⑤年1回程度	16	12%
⑥この1年訪れていない	15	12%
無回答	15	12%

「③月1・2回程度」と回答された方が最も多く、31%、続いて「④年3・4回程度」が26%でした。

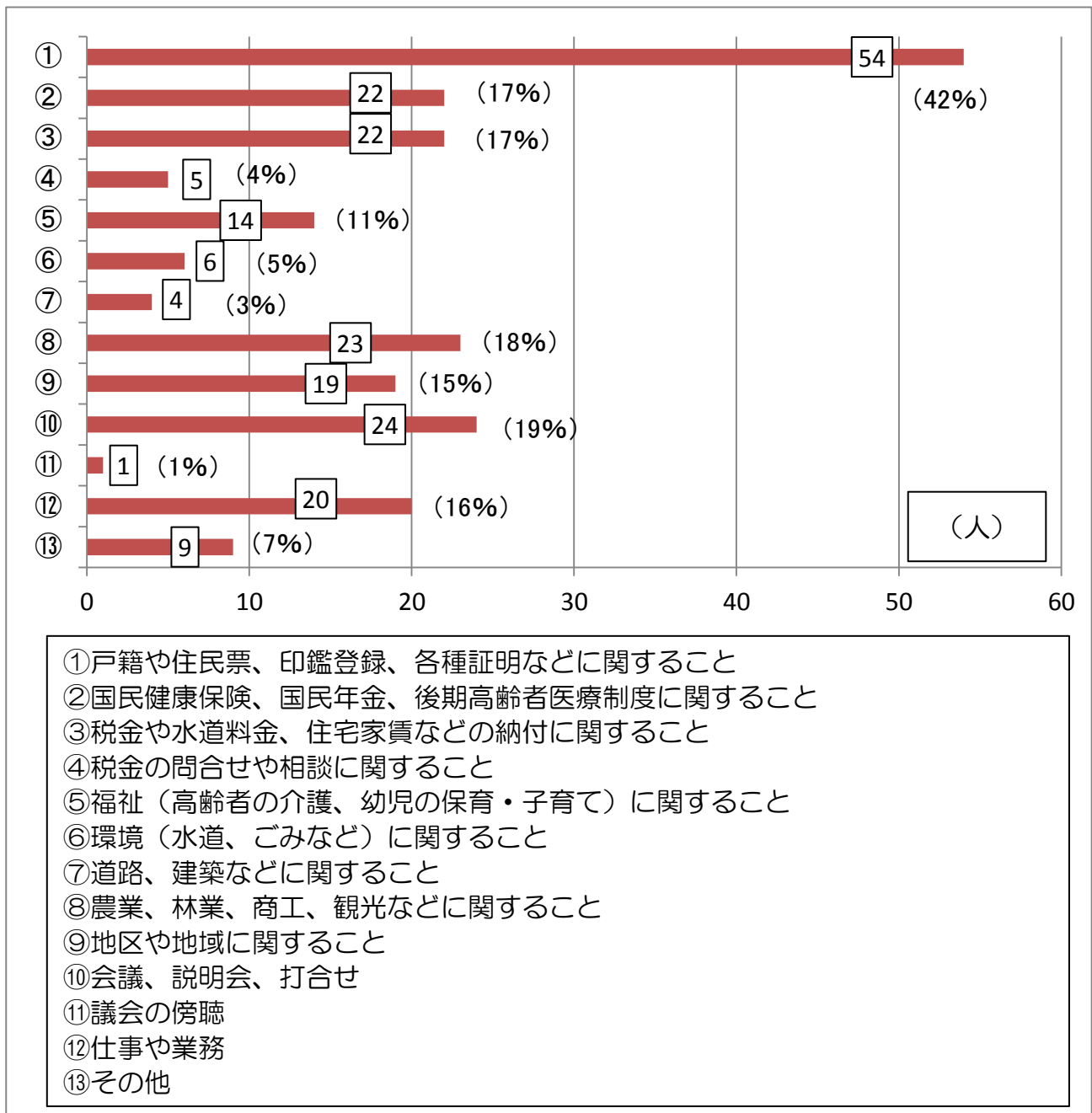
問3 主にどのような交通手段で訪れましたか。(複数回答)



「①自家用車 (家族等の送迎を含む)」と回答された方が最も多く、77人 (全回答者の60%)、続いて「④徒歩」が27人 (同21%) でした。

【その他】シニアカー

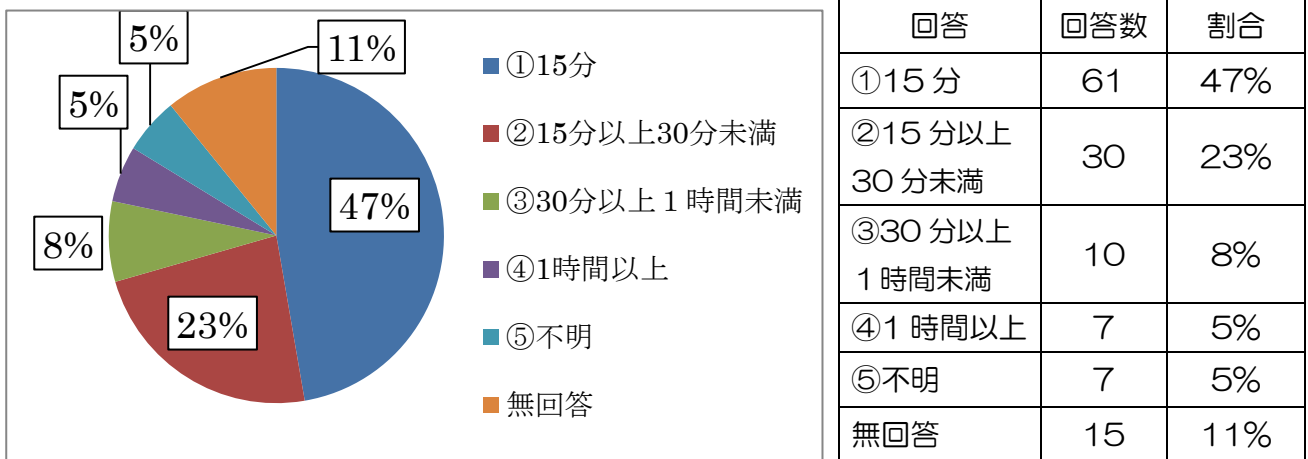
問4 どのような目的で訪れましたか。(複数回答)



「①戸籍や住民票、印鑑登録、各種証明などに関する事」と回答された方が最も多く、54人（全回答者の42%）、続いて「⑩会議、説明会、打合せ」が24人（同19%）でした。

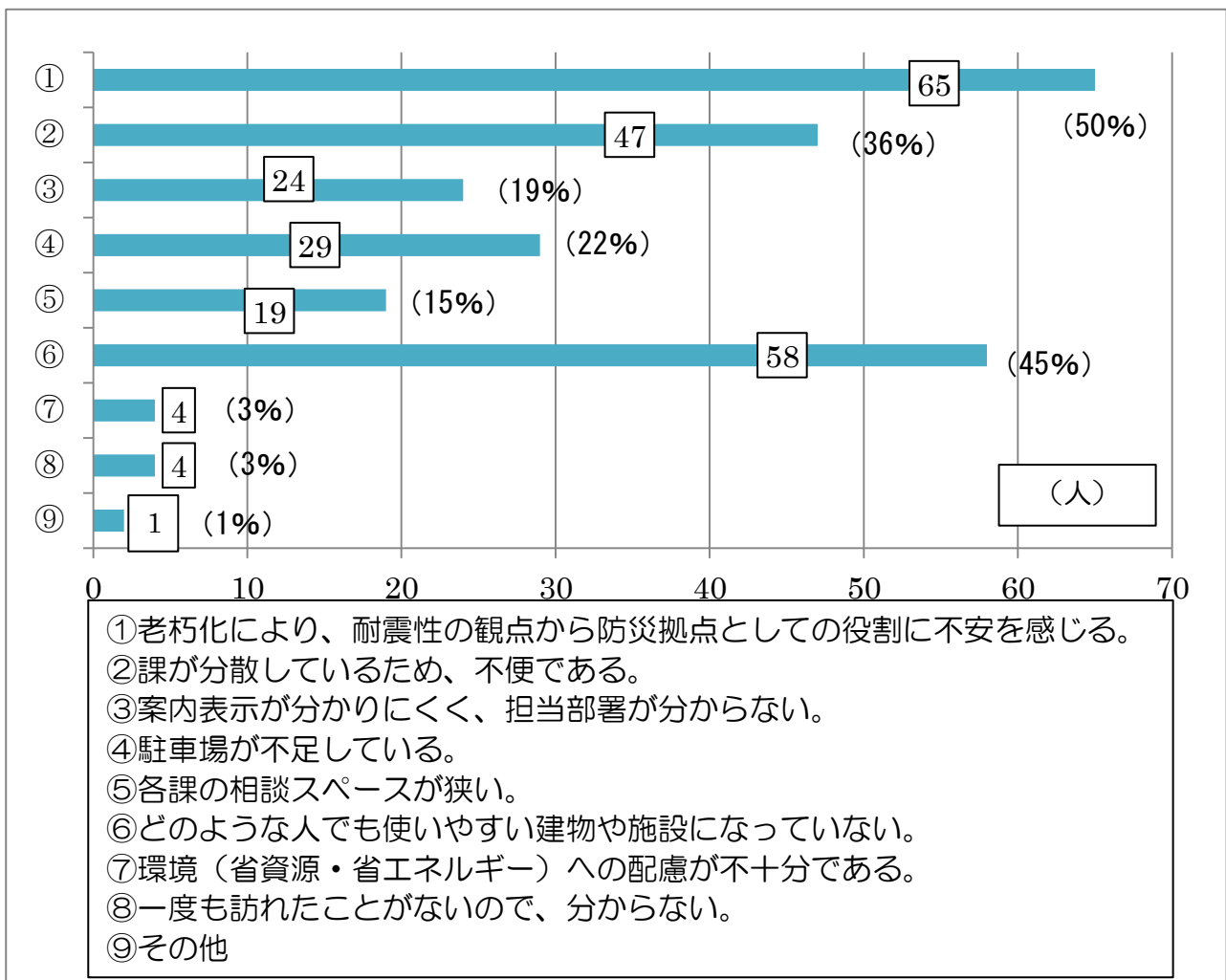
【その他】 パスポート取得手続き、付添い等

問5 役場を訪れたときの平均的な滞在時間をお答えください。



滞在時間が30分未満（①・②）の方が70%でした。

問6 現在の庁舎の問題点は何ですか。（3つまで選択）

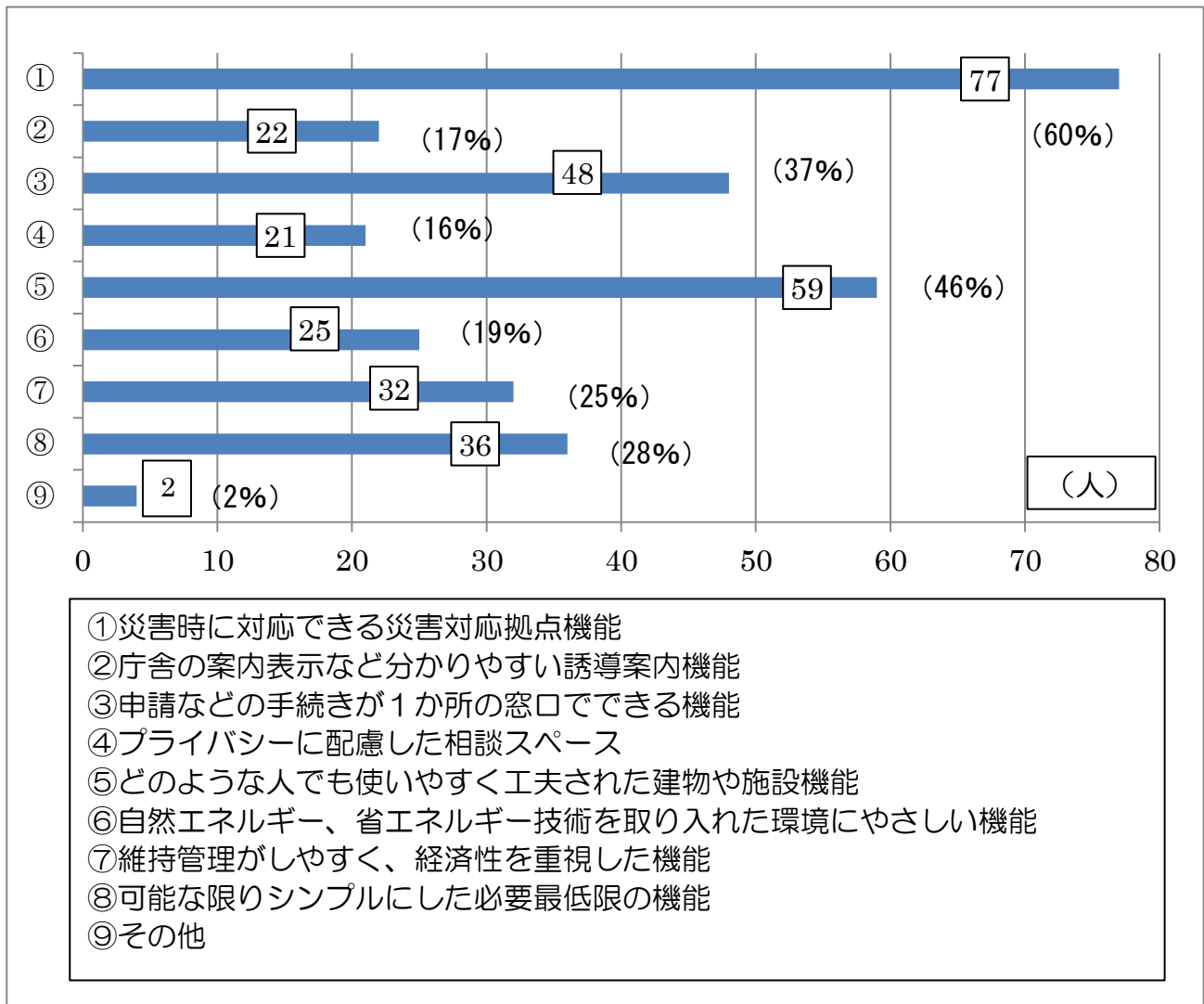


「①老朽化により、耐震性の観点から防災拠点としての役割に不安を感じる。」を選択された方が最も多く、65人（全回答者の50%）、続いて「⑥どのような人でも使いやすい建物や施設になっていない。」が58人（同45%）でした。

【その他】人の導線と高さ・スペース不足、利用する幅広い人々から見た視点の欠如。

問7 新庁舎の基本的な機能として重要と思われる項目を選んでください。

(3つまで選択)



「①災害時に対応できる災害対応拠点機能」を選択された方が最も多く、77人（全回答者の60%）、続いて「⑤どのような人でも使いやすく工夫された建物や施設機能」が59人（同46%）でした。

【その他】

- ・ 高齢者が車から降りることなく各種証明などの申請が可能となる機能（ドライブスルー形式など）
- ・ テレワーク機能の充実（人口増を狙えるように）

問8 その他役場庁舎についてお気づきの点やご提案がございましたらお聞かせください。

①バリアフリー・住民の利便性に関すること

- 高齢者が多い村の役場でありながら、階段が多く、エレベーターはなく、窓口の分散、担当がいなければ話が進まないという現状がある。庁舎を新しくするのであれば、特に高齢者がバリアフリーで入れること、災害時の避難にハードルが少ないことは大切である。車で来られる足の不自由な方、車いすの方などがドア to ドアで入れることも考えてほしい。
- トイレを体の不自由な方や赤ちゃんのおむつ替えに対応できるようにしてほしい（多目的トイレの設置）。
- 平屋タイプで階段なしが、2階建でも1階に課を集約して2階に会議室を配置するなど、お年寄りに配慮した造りにしてほしい。
- 車いすの方にもやさしいので、平屋建てがよい。
- 階段なので上り下りが難儀である。
- 床が平面で階段がなく、出入り口が明確で、担当部署がすぐ分かるようにしてほしい。
- 階段だけでなくスロープを設置してほしい。
- ユニバーサルデザイン（バリアフリー）を根底にした庁舎とし、誰もが訪れやすくしてほしい。
- 全ての用事が1階で済むようにしてほしい。
- 階段の上りが疲れる。
- 階段が多く、バリアフリーでない。
- 高齢化が進んでいるため、階段のない建物がよいが、倉庫を考えると2階も必要になるかも。
- 足の悪い人のために出入りしやすい庁舎にしてほしい。
- 2階へ上がるのに階段しかなく、妻が妊娠中やベビーカーで訪れたときに不便だったので、バリアフリーにしてほしい。
- エレベーターを設置してほしい。
- 障害者（車いす、聴覚、視覚障害など）にやさしい、駐車場～アプローチ～入口～案内といった隅々まで気配りや温かさが感じられる、住民サービス業プロ施設であってほしい。
- ベビーカーを使用している際に上り下りがしにくいと思うことがあったので、その負担が軽減されるとよいと思う。
- 元気な頃には気にならなかったが、病気で足が不自由になって、この数年階段の上り下りが大変となった。体の不自由な皆さんが足を運びやすい建物を希望する。
- 2階以上はエレベーター等の設備があること。老人人口が増えるので、最低条件だと思う。
- ソフト面では、相談に来た方が、一つの窓口で対応してもらうことが大切だと思う。高齢者が住民福祉課の次に別の用事で産業建設課にも回るなど、実際に高齢者が困惑しているところをよく見る。

- 行き慣れていないと課の仕事内容がはっきりとわからないと思うので、「〇〇の用事は〇〇課」のように案内すればわかりやすいと思う。
- バリアフリー設計

②規模・構造・デザイン等に関すること

- 人口は減るので、大きな庁舎は必要ない。
- 庁舎に 10 億円は必要ないと思う。今までの積立で十分建築可能な（設計・用地買収・建築）範囲で再度検討し直してほしいです。
- 村のシンボルになる様な庁舎にしてほしい。
- 教育委員会が別の場所にある自治体は少ないはずで、ぜひとも一体化してほしい。蒜山振興局が図書館機能を庁舎内に移転させたのはコスト面でのことだと思う。そのようなスペースを設けることで、村民も気軽に足を運び、村民も職員も情報交換しやすくなる。議会傍聴にも入りやすいレイアウト、IT化が一層進む中で村が立ち遅れないような施設・設備にしてもらいたい。
- 河川から離れていて、平屋建てにするのがよい。
- 新庄村は人口が減少しているので、シンプルな庁舎でよい。
- 木を使った感じを希望する。
- 豪雪時、消防ポンプ車や人が集合できる高床駐車場の整備。
- 新庄村材を活用した木造建築。
- 国際基準に則った地元認証木材を利活用することはもちろん、エネルギー源も維持メンテナンス、ランニングコスト、生態的な環境を考え抜いた環境デザイン建築（世界基準）。
- 出雲街道の街並み景観にマッチングしたシンボリックな建物。その場合、創生センターの塔は改良が必要だと思う。
- 新庄村にふさわしい色彩、デザインを希望する。
- 小会議、ミーティングなど気軽に使えるスペースがあれば（無料で）。
- 村民が気軽に利用できる場所があればよい（パソコン、コピー機、椅子、テーブル、お茶スペース、少人数の会議室、イベントお知らせコーナーなど）
- 1 階建てがよい。
- 凝ったデザインや有名建築家に依頼し多額のコストをかけるより、保守メンテナンスしやすいデザインで機能性重視を希望する。
- 職員と住民が面接しやすい造り。
- 色々な人が活用できる多目的スペース（アート展示など）。

③駐車場に関すること

- いつも遠くの駐車スペースしか空いていない。職員駐車場は遠くに場所を確保してほしい。
- 駐車場は裏ではなく表玄関にするのがよい。
- 駐車場を広く、他の事業にも使用できるスペース確保が必要（イベント、災害時等のスペース）

④整備地に関すること

- ・現在地から別の場所に建てるとしても、国道沿いがよい。
- ・景観を考慮して現庁舎の周辺に建てることでのよいのではないか。
- ・社協と並んでいる方がよいのではないか。
- ・現在の場所（駐車場）で、最小のスペースを考え、1階建てが望ましい。
- ・現庁舎の近くがよいと思う。
- ・現在地が最適だと思う。村民の利用を考えると、地理的に村の中心で、福祉施設もあるから。

⑤防災に関すること

- ・避難所として活用できる建物が必要かと思う。
- ・近年、大規模災害が多発しているので、災害に強い庁舎を希望する。
- ・もし大規模災害があった場合には、隣接自治体（鳥取県の近隣町、新見市、真庭市の一部等）と連携、協力体制が構築できる災害時ハブ庁舎となりうる庁舎を希望する。
- ・災害等に強い建物。

⑥その他

- ・今までは用務の人が草取りなどをしていたのに、どうしてしないのか。村の玄関なのに草が多い。
- ・アンケートはよくするが、役立っているのか。知らない職員ばかりいるのに、アンケートをするより家庭訪問をしてほしい。
- ・現庁舎は風雨により汚れて残念だ。国道から見える場所なので、塗装をすれば気持ちよく仕事ができると思う。
- ・手続する場所が非常に狭く、プライバシーも守られていないと思う。
- ・待合室がなく、あっても狭い。
- ・行くとよく立ち話をしてにぎやかである。これはいかがなものか。
- ・昔は職員の対応がよかったが、今はツンとして冷たい印象。他の市町村は当たり前丁寧で心ある対応をしてくれた。しかし新庄村役場は私たちが職員に気を遣いながらお願いに行かなければならない。もっと思いやりを見せてほしい。
- ・役場には村外出身の若い職員が多いが、定年になると永住する人が何人いるのか。大きな建物は必要ないと思う。これから村に移住してくるであろう若い人たちのために、無駄な金は使わず、少しでも多く残してあげたい。
- ・村に残すのは温泉しかない。
- ・職員が利用しやすくしてほしい。そうすれば、役場の業務がうまく回りだすと思うから。
- ・令和生まれの子供たちが大人になったころ、改めて誇りに思える新庄村らしい、見習いたいと言われる庁舎を希望。
- ・総務省、消防庁、環境省、林野庁などから先進地として応援してもらえるように。
- ・職場環境を改善し、働く人がイキイキしていること。
- ・役場で働いている職員が安心して過ごせるよう、新しい建物になっても来訪しやすい環境になればよいと思う。

- 役場職員のあいさつが全然できていない。
- 現庁舎の前は蚕の飼育場で絹の光が新庄村を支えてくれていた。今度は光の庁舎を建てよう。
- 日常のメンテナンスを行うこと（草刈など）。
- 時代に応じたエネルギー対策が必要である。
- 担当者しか対応できなくて、再度役場に行くことが多いので、職員のソフト的なスキルを向上させて、担当者以外でも対応できるようにしてほしい。
- 雑念に臆することなく、村の未来と住民のために無駄のないバージョンアップを想定、住民に身近な庁舎建設に向かうこと。
- 役場について現状のままでよいとは思っていないが、村の未来を考える上で、現在あるものを有効活用する工夫を重ね、出費は最低限に抑えてほしいと思う。補助金等のタイミングにとらわれず、無駄の多い部分等についてはしっかりと話し合い、複合的に利活用するということも含め、できる限りシンプルな案で進めてほしい。基本は皆さんを含め、村民がこれから先も心豊かにこの村で暮らせることが一番大切である。
- 既存の施設の中で使用できる創生センターは活用して、町地区に庁舎を分散させるという案が住民から出て議論されたと思うが、その意見は検討されたのか。使えるものは活用し、無駄をなくす、つけを子どもたちに残さないということを考えてほしい。補助制度の面から急いでいることは分かったが、すでに建設予定地も決まっていると聞いた。順が逆なのではないか。住民の意見を聴いたことにしようとしているように思える。このアンケートはすべて公表されるのか。どのような意見が出たかは、ぜひ知らせてほしい。